

(ア) 安全な水へのアクセスの向上

A. 学校における貯水タンク及び校舎の建設

2つの中学校で2校舎ずつ建設し、計4校舎が完成した。



校舎がないため、小屋の中で学ぶ生徒たち
(2014年3月撮影)



チオザ中学校での校舎建設の様子
(2014年9月撮影)



完成したチオザ中学校の校舎
(2015年3月撮影)



チオザ中学校の校舎の中の様子
(2015年5月撮影)



完成した校舎にはロゴ入りプレートを設置
(2015年5月撮影)

(ア) 安全な水へのアクセスの向上

A. 学校における貯水タンク及び校舎の建設

3つ小学校で合計5つの貯水タンクを設置した。(ガンガンガ小学校2基、ニューメイン小学校1基、ネバナ小学校2基)



生徒たちが水源として利用していた川
(2014年3月撮影)



ネバナ小学校での貯水タンク建設の様子
(2014年8月撮影)



完成したネバナ小学校の貯水タンク
(2015年1月撮影)



ネバナ小学校の貯水タンクの水を使う生徒
(2015年1月撮影)



完成した貯水タンクにロゴ入りプレートを設置
(2015年5月撮影)

(イ) 衛生環境の改善

B. 学校における手洗い場の設置

5つの小中学校に手洗い場を5基ずつ、計25基を設置した。



マブウェマテマ小学校に設置した手洗い場
(2015年3月撮影)



マブウェマテマ小学校の手洗い場を使う生徒
(2015年3月撮影)

(イ) 衛生環境の改善

C. 既修者コースの実施 (参加型保健及び衛生に関する教育の既修者コース)

第1期に実施した「参加型保健及び衛生に関する教育の既修者コース」を引き継ぐ形で、239人の衛生トレーナー (直接裨益者) を育成し、それぞれの衛生トレーナーが学校や村において、計約2,300人 (間接裨益者) に対して、衛生教育の普及を行なっている (既修者コースは2015年6月頃まで継続)。



衛生トレーナーへの研修の様子
(2014年11月撮影)



研修を終えた衛生トレーナー
(2014年11月撮影)